

溪声



ほたるの 里の環境調査

7月14日(火)に、和仁農園さん主催の「ほたるの里の環境調査」に、当社からメンテナンス課2名、分析課3名が参加しました。2009年から、上宝支所、NPO法人神通砂防、高原川漁業協同組合と当社が協力して行っているこの活動は今回で7回目になります。

本郷小学校の5年生9名が、農業集落排水処理施設の見学、高原川でヤマメの稚魚放流と水棲生物の観察、高原川の水・処理場の流入水・放流水の水質検査を行いました。

当社は、処理施設見学の案内と、水質検査の講師を務め、小学生たちに、自分の住んでいるこの環境がいかにきれいな水に恵まれているか、きれいな水を守るためにどんなことが必要なのかを学んでもらいました。

半日の学習を終えた後は、和仁農園さんで収穫したお米や野菜で作った、カレーライス、ポテトサラダ、米粉パン、米粉ケーキをおいしくいただき、散会となりました。

ほたるが住みやすいきれいな川にするため、自分たちに何ができるのかを考え、自然環境の大切さを学ぶ良い機会になったと思います。



農業集落排水処理施設の見学



水質検査



稚魚放流と水棲生物の観察



こんにちは! メンテナンス課です!

No.06



●メンテナンス課は、浄化槽点検や下水道終末処理場の維持管理を中心に、水環境に係わる業務を行っております。また、高圧洗浄車による排水管洗浄、ご家庭の換気扇や水回りなどのハウスクリーニング、庭の落ち葉の掃除、墓石清掃も行っております。



お気軽にご用命下さい

携帯端末導入

ビジネスデータを瞬時にアクセス。

当社では、これまで浄化槽の点検と清掃については専用の記録票に手書きで記入し、お客様にお渡ししてきました。この程、携帯端末を導入し、記録の記入、プリンターによる出力をすべて現場で行えるシステムが構築されました。このことにより今まで以上に綿密に、点検業者、清掃業者、法定検査機関の三者間で情報を共有し、より精度の高い維持管理ができるようになります。

これに伴いお客様にお渡しする記録票が変更となります。



これからは上記のプリンターで出力された白黒の記録票に順次変更してきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。



ISO 14001

当社は、環境問題に積極的に取り組むため、ISO14001環境マネジメントシステムの認証を取得しています。日常の業務の中で、環境に与える負担を減らすことと、地域社会への積極的な貢献を目指し活動しています。

ホームページの「ISO14001の取り組み」に活動状況の写真を掲載しました。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.k-eisei.co.jp/>

ISO14001とは、環境マネジメントシステムのことです。

【Environmental Management System】

環境にやさしい組織というと、紙・ごみ・電気の削減、いわゆる省エネに力を入れたり、グリーン製品を購入したり、清掃活動を行ったり…といったような「環境活動」のことだと思われがちですが、ISO14001では環境活動だけを推進しているわけではなく、「結果」ではなく「過程」を重視します。出ってしまったものを「環境にやさしい方法で処分する」のではなく、始めから環境に悪影響を出さない仕組みにする、というのがISOの考え方です。

例えば、何かをコピーする場合、裏面まで使うなどして少しでも「紙のムダ」を省くことがあります。そして使い終わったコピー用紙は、リサイクル工場でリサイクル用紙にする…というのも、環境活動のひとつです。

しかし、そもそも最初から用紙の使用を少なくするようなシステムを作れば、さらなる環境活動につながっていきます。業務全体の流れの中で環境への影響を考えていくのが、ISO14001です。



このコーナーでは、当社の社員が、環境衛生の仕事の現場で見たこと、感じたこと、あるいは仕事に関係のない趣味の世界を、交代で思いつくままに書き綴っていきます。

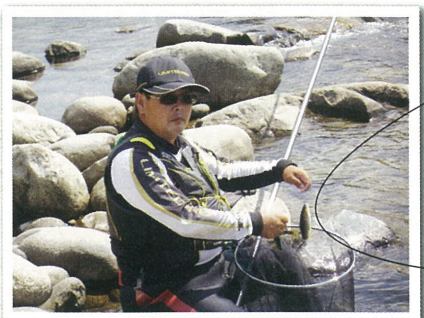


趣味の釣り

●平成8年入社
業務課所属 倉 照夫(くら てるお)

入社以来、初めてこの欄を書くことになりました。趣味について書きます。父親の影響で子供の頃より釣りが大好きで、毎年、鮎釣りの解禁日が来るのを楽しみにしています。子供達に釣りを教えていると師匠なんて呼ばれ、内心嬉しいです。他県から来る人と魚の話して盛り上がり、親しくなる人もいます。

釣れようが釣れまいが関係ない、釣りをしている時がホッとできる時間、楽しい時間です。



しあわせになる条件 その31

幸せになりたいと誰もが願いながら、なかなか心から実感できないのはなぜなのでしょう。「もう少しお給料が上がったら」「子供の成績が上がったら」「彼が優しくしたら」「私の鼻がもう少し高かったら（これは私の中学時代の話ですが）」あらあらそんなことを考えていませんか？どうも私たちは自分ではどうすることも出来ないことをどうにかしたいと頑張っているようですね。

では今回はあなたの幸せ度をチェックしてみましょう。自分に当てはまる項目に○をつけてみてください。

1. よく笑い、食事はいつもおいしい	
2. やりがいのある仕事をもっている	
3.好きなことに没頭する時間がある	
4. 時々コンサートや映画を見に行く	
5. 夫、妻、父、母、子供には不満もあるけど感謝している	
6. 人の為に何かすることが多い	
7. 手紙や電話は多い方だ	
8. 誰かに期待されている、頼りにされていると感じている	
9. お金は最終的にはどうにかなると思っている	
10. 未来は明るいと感じている	

いかがでしたか？十点満点ってどんな人でしょう。そんなに美人でも、イケメンでもないけど、いつも笑顔で、周りに人が集まってくる人。そんなイメージが湧きませんか。

私の回りにもそんな方がいらっしゃいます。シャンソン仲間の還暦を迎えたばかりの女性です。歌を始めてまだ半年ですが、先日の初舞台には会場に入りきれないほどの友人が詰めかけ、大きな声援が送られていました。三人の子供を育て上げた今でも、午前3時にはもう起き、ご主人のお弁当を作り、送り出した後、午前中はパート勤め、午後はボランティアや趣味のパッチワークにと、とにかく一日中パワフルに飛び回っているスーパーウーマンなのです。そんな彼女の回りにはいつも笑顔と人の輪ができて



尾山敦子 キャリアカウンセラー

います。聞くところによると出身は東北でご主人の仕事の関係で富山に移り住んだとのこと。

実は、先日ご一緒したコンサートのとき、昨年からはじめた野菜作りの成果（育ちすぎて瓜のようになった、本籍は(?)胡瓜)を皆さんに分けてあげようと思い、茄子と一緒にどっさりと持っていきました。「エーッ本当にこれ胡瓜!？」と皆さんに引かれてしまいました、「あら!見事な胡瓜ね。お漬物にしたらおいしいのよ!」にこにこと、彼女は持ち帰ってくれました。恥ずかしくて困っていた私は彼女の優しさにホッと救われたのでした。その後すっかりそのことは忘れてしまっていました。2週間後のこと、彼女から宅急便が届きました。中には見事に変身したあの育ちすぎた胡瓜のお漬物とおうどんのおすそわけが入っていました。そして添えられたお便りには書き慣れた暖かな文字が踊っていました。

『いただいた胡瓜で漬物を作ってみました。ご笑納くださいませ。敦子さんが作られた茄子もとても美味しく、まさかまさか敦子さんが作られているなんて想像も出来ません。だっていつもお洒落で颯爽とした敦子さんが畑でどんな格好で?故郷のうどん、ほんの少しですが召し上がってくださいませ。暑さの折ご自愛のほど祈念して』ピンクの封筒から彼女の心づかいがこぼれて、幸せ色した風となって私の中を吹き抜けて行きました。幸せって決してお金や栄光にあるのではなく、ほんの少し周りの人を気づかってあげられること、そしてそれを感じた人が「ありがとう」といってくれること。そんなさり気ない日常の中に微笑んでいるのかもしれない。

生きているうちに財産も含めて身のまわりの整理をしておくことをいいます。

生前整理

2030年問題という言葉をご存知でしょうか。団塊の世代が高齢化し、さらに晩婚化や未婚率の上昇によって少子化が進み、日本の人口が急激に減少することです。

すでに地方都市では少子高齢化から派生するさまざまな問題が深刻になってきていますが、日本全体でこのような問題が発生するのが2030年以降だと言われています。

内閣府からは、男性の3人に1人、女性の4人に1人が未婚者になるという推計が出ており、高齢者になって1人で生活する割合は現在の2倍以上に増えると言われています。それともなって孤独死の増加が予測されています。

神岡町では、高齢化率が43%と極めて高くなっており(日本全体で25%)、独居世帯や空家が目立つようになりました。今後、孤独死が増加してくることが懸念されます。

孤独死が増えるなかで、遺品の片付けが遺族にとって重い負担となってきます。一般に高齢者の方は物を大切にするため、家の中に物が溢れるくらいに保管されていることが多く、遺族に限られた滞在期間の中で片付けることは非常に困難です。また、その地域のゴミの出し方が分からなかったり、運搬する車が手配できなかつたりと、さまざまな困難があります。こうした負担を少しでも軽減するために、元気なうちに少しずつ身の回りの整理をしていこうと考える高齢者の方も増えてきています。

私たち神岡衛生社では、何かご協力させていただけることはないかを考え、社員が「遺品整理士」の資格を取得しました。

生前整理について、何でもお気軽にご相談ください。「エンディングノート」も準備しております。



←エンディングノート

※人生の終末期に迎える死に備えて
自身の希望を書き留めておくノート

訃報を伝えてほしい友人や望むお葬式のあり方など、家族へのメッセージにはエンディングノートを活用するといいいでしょう。

遺言書のような法的な効力はありませんが、気軽に自由に作成できることから、生前整理の一環として活用する方も増えていきます。

不要品
持込み
施設

エコサポート
かみおか



27年度から、飛騨市内全域の不燃ゴミは、全て古川町に建設された飛騨市リサイクルセンターで処理されることになりました。神岡にお住いの方々にとっては、峠を越えて古川に持ち込むことは、なかなか大変なことです。

当社では何か皆様のお役に立てないかと模索した結果、神岡町の皆様にゴミを持ち込んでいただける施設「エコサポートかみおか」を敷地内に建設しました。これまで一部の品目のみ受け入れを行っていましたが、この6月から一般廃棄物(下記の品目)の受け入れを開始しました。新たに受け入れが可能となった品目は有料となります。なお、高山市からの下記の品目は受け入れできません。

地域の皆様にとって、利用しやすい施設となるよう努めてまいりますので、どうぞご利用ください。

**受け入れ日時 / 月～金
午前8時～午後4時**

品目

追加品目	
建具(木製品類)	ビン(透明・茶色・その他)
プラスチック製品	電池
リサイクル家電	埋めたてゴミ
敷物類	小型家電 (木や布の多いもの)
蛍光灯	例/電気毛布、こたつ等

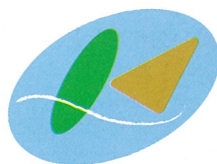
お知らせ

お願い

有料物を持ち込まれる際は
必ず事務所で受付を行ってください。

お支払方法

お支払いは現金でお願い致します。



株式会社 神岡衛生社

〒506-1147 飛騨市神岡町東雲375番地

TEL0578-82-0337 FAX0578-82-5846 URL <http://www.k-eisei.co.jp/>

ホームページからもお問い合わせ、ご注文など承っております。なかなか電話する時間がない方も、そうでない方もお気軽にどうぞ。

業務
内容

- 一般廃棄物収集運搬/し尿、ゴミ(一般家庭・事業系)
 - 産業廃棄物収集・運搬
 - 浄化槽清掃
 - 浄化槽保守点検
 - 浄化槽工事
 - 上下水道設備工事
 - 下水道施設維持管理(終末処理場・管路)
 - 衛生設備維持管理
 - ビルメンテナンス/床清掃、排水管清掃、貯水槽清掃
 - リースキン代理店
 - 水質分析/環境分析、排水分析、建築物飲料水水質検査
 - 環境衛生関連商品販売
 - 墓石清掃
- その他、環境衛生に関する全般のご相談に応じます。